

2016 年度

愛媛大学大学院理工学研究科生産環境工学専攻環境建設工学コース ダブルディグリープログラム 参加学生募集要項

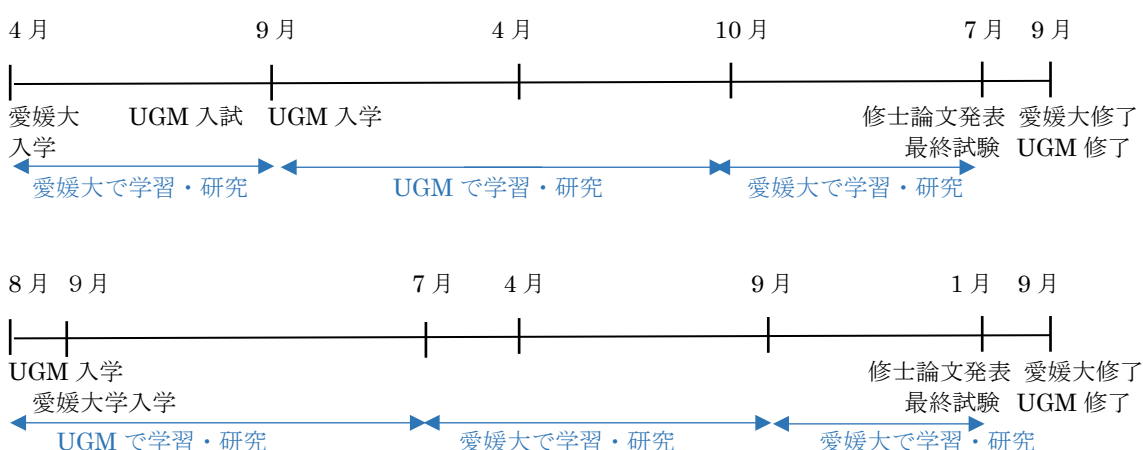
愛媛大学とガジャマダ大学との協定に基づくダブルディグリープログラムに参加する学生を以下の通り募集します。

プログラムの概要: 愛媛大学大学院理工学研究科とガジャマダ大学大学院のそれぞれにおいて、必要な単位を取得し修士論文の審査に合格し、標準で約 2.5 年間で愛媛大学とガジャマダ大学それぞれから修士（工学）の学位を取得することを目指すプログラムです。

1. 派遣先大学：インドネシア国 ガジャマダ大学大学院（UGM）
2. 募集対象者と人数：2016 年 4 月に環境建設工学コース博士前期課程に入学する者のうち 2 名。

※2016 年度は、Transpotation 及び Geotechnical Engineering 分野の学生を募集します。

3. 入試：ダブルディグリープログラム生となることを希望する学生は、愛媛大学大学院に入学後にコース長の推薦を受け、ガジャマダ大学の入学選考を受けます。
4. 学生の身分と入学料、授業料：愛媛大学及びガジャマダ大学において、ともに正規生の身分を有します。愛媛大学に入学料と授業料を納め、ガジャマダ大学においては不徴収とします。
5. 履修計画と指導体制



愛媛大学環境建設工学コースの指導教員に加え、ガジャマダ大学での指導教員を決定し、両大学の指導教員が連携して学生の指導を行います。

6. 修了要件 修士論文

愛媛大学とガジヤマダ大学のそれぞれに、異なる学位論文（原則として英文）を提出する。

7. 出願と選考スケジュール：

応募期間：平成 28 年 4 月 3 日～4 月 14 日

学内選考：平成 28 年 4 月 18 日～4 月 24 日

UGM への推薦が決まった場合

UGM 入学選考：平成 28 年 6 月

UGM 入学：平成 28 年 9 月

8. 出願書類と提出先：別紙の応募申請書を岡村教授に提出すること

(別紙)

2016 年度

愛媛大学大学院理工学研究科環境建設工学コース

Department of Civil and Environmental Engineering, Universitas Gadjah Mada

ダブルディグリープログラム学内選考応募申請書

愛媛大学大学院理工学研究科

環境建設工学コース長 殿

私は、ダブルディグリープログラムを受講したいので、選考の上ガジャマダ大学入学試験候補者としてご推薦下さるようお願い致します。

2016 年 月 日

氏名： _____ 印

ガジャマダ大学側希望指導教員名 _____

私は、申請者の指導教員としてダブルディグリープログラムにおけるガジャマダ大学側指導教員と連携し、指導に当たることを確約します。

2016 年 月 日

指導教員氏名： _____ 印